

各地の精神医療人権センターの 実践から考える

～いま私たちができること～

設立35周年記念シンポジウム

2020年11月28日 オンライン（ZOOMビデオウェビナー&ZOOMミーティング）

日時：2020年11月28日（土）13時～17時

開催方法：オンライン（ZOOMビデオウェビナー&ZOOMミーティング）

お申込：<https://35symposium.peatix.com/>

申込はコチラ



参加費用

第1部のみ・1,000円
ウェビナーのみ

第1部+第2部+第3部・2,000円
ウェビナー+分科会+パネルディスカッション



精神医療人権センターによる権利擁護活動の拡充は、精神科に入院中の方の自由や人権を守り、精神医療の現状が抱える課題解決につながるはず。本シンポジウムでは、権利擁護活動を全国に広げ、安心してかかれる精神医療を実現するため、各地（大阪・兵庫・神奈川・埼玉）の精神医療人権センターの皆様と一緒に、いま私たちができることを考えるきっかけにすることを目的としています。どなたでも参加できますので、精神医療人権センターや権利擁護活動に、ご興味がある方は是非ご参加ください。

各地の精神医療
人権センターによる実践

ZOOMビデオウェビナー

630 調査

埼玉県の精神医療の現状と課題

報告

埼玉県精神医療人権センター

虐待事件

神出病院事件における取組と課題

報告

兵庫県精神医療人権センター

with コロナ

オンライン面会の拡充に向けて

報告

大阪精神医療人権センター

資金調達

KPの設立とクラウド
ファンディングによる資金調達

報告

神奈川精神医療人権センター

*1団体の報告は、30～40分程度です。・双方向形式による分科会（ZOOMミーティング）
各地の精神医療人権センターの取組に関する課題や解決方法について、質疑応答や参加者同士で意見交換を行います。
・パネルディスカッション—各分科会の振り返り&いま、私たちができること（ZOOMビデオウェビナー）

*本シンポジウムの詳細は、大阪精神医療人権センターのウェブサイトやFacebook で随時、更新しますので、最新情報は、そちらから確認ください。

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION



主催・問い合わせ 認定 NPO 法人大阪精神医療人権センター

〒530-0047 大阪市北区西天満 5-9-5 谷山ビル 9F

電話 06-6313-2003 advocacy@pearl.ocn.ne.jp

<https://www.psy-jinken-osaka.org/>

主催・お問い合わせ：認定NPO法人大阪精神医療人権センター 共催：兵庫県精神医療人権センター、神奈川精神医療人権センター、埼玉県精神医療人権センター

神出病院における虐待事件

「なくすためにはどうするといいいのか」



神出病院事件における取り組みと課題
兵庫県精神医療人権センター

2020年3月に報道された医療法人財団兵庫錦秀会神出（かんで）病院で起きた、看護師等による入院患者への虐待事件に関し、兵庫県精神医療人権センターの取り組みを報告します。兵庫県精神医療人権センターでは報道後に声明文を発表し、単独で神戸市への申し入れや裁判の傍聴、他団体と連名で神戸市への要請書提出などを行いました。このように「できたこと」もあれば「できなかったこと」もあり、また取り組みをとおして見えてきた課題もあります。被害を受けた入院患者の救済や、今回のような虐待事件をなくすためにはどうするといいいのか。人権センターだけではできないこともあります。第2部の分科会ではみなさんと意見交換をしながら、取り組みの大小や団体／個人にこだわらず、「できること」を探っていきたいと思います。

資金調達

精神医療人権センターを設立するには？



KPの設立とクラウドファンディングによる資金調達
神奈川精神医療人権センター

神奈川精神医療人権センター設立のきっかけと参加メンバー、クラウドファンディングに挑戦した理由、運用の実際、なぜ予想以上の支援が得られたのか、支援者の内訳、資金集め以外の効用、今後の継続的なファンディングの手段としてのクラウドファンディングの活用などについてお話しします。

お申込み

peatix 11月28日 人権

検索

Peatix

<https://35symposium.peatix.com/>

▼お申込みはこちら



クレジットカード

VISA



JCB

PayPal

コンビニ

LAWSON

FamilyMart

セブンイレブン

ミニストップ

Seicomart

ATM

pay easy

ゆうちょ銀行

ジャパンネット銀行

Rakuten 楽天銀行

じぶん銀行

精神科病院とwith コロナ

通信と面会の権利を保障する



オンライン面会の拡充に向けて
大阪精神医療人権センター

精神科に入院中の方には面会・通信の自由が保障されますが、新型コロナウイルスの影響で、家族や当センターの相談員（精神科アドボケート）による面会も制限される一方で、精神科に入院中の方から「会いに来てほしい」という電話相談は増え続けていました。そこで、大阪精神医療人権センターでは、持続可能（サステナブル）な権利擁護の仕組みに挑戦するため、厚生労働省科研事業の一環として、オンライン面会を開始することになりました。オンライン面会は、面会・通信の自由を確保する新たな選択肢として注目されています。本シンポジウムでは、オンライン面会の現状・課題を含む最新情報をお伝えします。オンライン面会の全国的な普及に向けて、是非ご参加ください。

630 調査

『どうして情報公開が難しいんだろう？』



埼玉県の精神医療の現状と課題
埼玉県精神医療人権センター

埼玉県精神医療人権センターでは、「埼玉県の精神医療を考える会」と協力して、630 調査を手掛かりに、埼玉県の精神医療について調べてきました。11月28日には、その調査結果と、調査結果を受けておこなった座談会の様子を共有させていただきたいと思っています。埼玉県は、どうして医療保護入院率が高いんだろう、どうして身体拘束率が高いんだろう、どうして、精神科病院は、情報が公開されづらいんだろう。埼玉県精神医療人権センターに関わる私たちが、一生懸命考えました。当事者、当事者家族、支援者の垣根をこえて、それぞれの立場から、自分の体験を基に何が問題なのか話合いました。そこには、色々な課題があることが分かってきました。ぜひこの課題について、私たちと一緒に考えていただければと思います。

お問合せ

認定NPO法人 大阪精神医療人権センター

〒530-0047 大阪市北区西天満5-9-5 谷山ビル9F

TEL 06-6313-2003 / FAX 06-6313-0058



検索 大阪精神医療人権センター

<http://www.psy-jinken-osaka.org/>